



初夏の保津峡 PHOTO by S.YAMAOKA

#### 製品特集

「エコアクション21」にも活躍する  
次世代形トラックスケール

F1シリーズ データウェイ



計数機能付きデジタル式上皿はかり  
PDS-200N/2000N



#### 取締役の職務分掌に関するお知らせ

#### 国内展示会

2005 NEW環境展



#### 海外展示会

インターパック2005



#### 新オフィス紹介

東日本支店  
札幌営業所  
千葉営業所



# 「エコアクション21」にも活躍する 次世代形トラックスケール

### 法令遵守に取り組む鶴商殿、いち早く次世代形トラックスケールを導入

鶴商殿は非鉄金属のリサイクルおよび産業廃棄物処理・収集運搬を手がけられており、弊社の“次世代形トラックスケール”をいち早く導入され、『過積載防止の徹底に努め、一層の法令遵守に取り組む』との姿勢を明らかにされています。

鶴商殿は4月から環境省が実施し、産廃業界のランク付けとされる【産業廃棄物処理業者の優良性判断に係る評価制度】の重要評価基準の一つに指定されている「エコアクション21」の認証を、昨年11月に全国で27番目に取得されるなど、法令遵守に積極的に取り組まれており、『過積載防止も重要事項』と位置づけられています。

“次世代形トラックスケール”は、トラックの総重量はもとより、車軸や車輪単位の重量も計測する事ができるうえ、これをわずか15秒で測定できるのが大きな特徴で、運送業界を中心に過積載や偏荷重の防止に話題を集めております。

鶴商 宮崎社長は、『(次世代形トラックスケールは)施設も必要なく、水平であれば、どこでも設置できるところありがたい』と話され、埋立地に立地する同社にとって、深い基礎を掘削する必要もなく置くだけの“次世代形トラックスケール”は、『経費節減の面でもメリットが多かった。そして計測時間が他社製品と比べて圧倒的に短い点もありがたい』と大変ご好評を頂いており、今後ますますの活躍が期待されます。



納入先 株式会社 鶴商(金沢市:宮崎和夫社長) 殿

## F1シリーズ データウェイ

弊社は、シリーズデータウェイに代表される組合せはかりの能力と精度を高めるため、技術開発を継続してまいりました。メモリホッパーを備えた方式やダブルシフト、トリプルシフト等の工夫(これらはすべて大和製衡(株)の特許です)も、その開発の成果です。これらの技術によって、**Yamato**のデータウェイは、世界の市場の中で確固たる地位を占めるに至っています。新形データウェイ F1は、グローバルな市場において更なる発展を目指すべく開発した画期的な新商品で、従来の技術開発の方向とは異なる新しい着眼点を見出し、新たなコンセプトに基づいて開発いたしました。

組合せはかりは、食品産業に代表される業界で定量包装品を生産するために使用されます。一定重量の品物を組合せはかりから排出し、包装機(一般的には縦型ピロー包装機です)で包装されます。ユーザが求めるのはきちんと包装された品物であって、はかりの能力や精度はそのために必要となる機能です。きちんと包装された品物とは、正確な重量であること以外に、袋のシールがミスなく行われることが重要です。すなわち、はかりの機能だけを見て技術開発を行うのではなく、お客様が使用されるのは計量包装システムであると考え、はかりは包装機に対する供給機として位置づけることができます。そして、はかりに求められるのは「包装機的能力を最大限に生かす」ことであり、それをどのようにして実現するのか、という課題が明確になります。この開発コンセプトを弊社では、「下基準」と呼んでいますが、F1の開発過程で、「独立した複数台のはかりで構成された計量機によるシングルシフト運転」によって下基準のはかりを実現する、という基本となる考え方が確立され、3台ばかりで構成されるADW-512MTでは、ポテトチップス60gで210袋/分という世界最高の能力を達成致しました。

独立はかりを構成するには、コンパクトなはかりであることがその要件となります。F1では、独立はかりを構成する手段として「計量2槽式」を採用した結果、1つの独立はかりでは16個の計量値を保持でき、精度面でも従来のはかりに勝る性能を発揮いたします。



「ひょう量が小さいはかりで高精度計量をしたい。それでいて計数機能があれば…」というお客様の声のもと、コンパクトかつお客様自身で重量校正ができる機能を搭載した、計数機能付デジタル式上皿はかりPDSシリーズを発売致しました。

商品の計数作業や欠品チェックに  
生産・製造現場での検品・選別など工程内管理に  
企業や学校法人、個人での取引証明を伴わない計量に

特長

機能

1台2役、カウンティング(個数計算)機能標準搭載  
いつでもどこでも重量校正が可能

設計

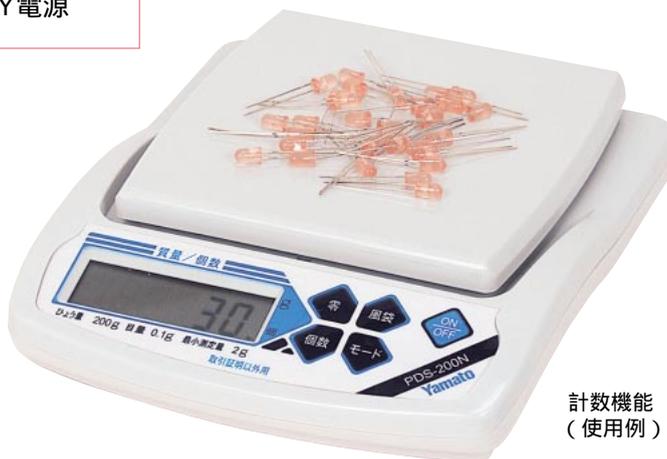
表示分解能1/2000を実現  
本体重量わずか480gのコンパクトボディ  
乾電池(単3×6本・別売)とACアダプタ(オプション)の2WAY電源



ステンレス皿  
(オプション)



ACアダプタ  
(オプション)



計数機能  
(使用例)

品番	PDS-200N	PDS-2000N
ひょう量	200g	2000g
目量	0.1g	1g
表示分解能	1/2000	
検定	検定なし(取引証明以外用)	

取締役の職務分掌に関するお知らせ

平成17年6月29日に開催されました株主総会後の取締役会におきまして、以下のとおり取締役の職務分掌が決定いたしましたのでお知らせいたします。

取締役一覧(平成17年6月29日現在)

- 代表取締役：川西勝三(社長)
- 常務取締役：大田孝雄(総務部長)
- 常務取締役：長谷川栄一(営業統括兼普通はかり事業部長)
- 常務取締役：西出和博(産機事業部長兼自動機器事業部長兼経営企画部長)
- 取締役：樋口浩(技術全般 産機事業部、自動機器事業部、普通はかり事業部、技術本部 担当)
- 取締役：川西央也(ヤマトハカリ計装(株)社長)
- 取締役：川西能久(ヤマトコーポレーション社長兼ヤマトスケール(ヨーロッパ)有)代表取締役兼ヤマトスケールデータウェイ(UK)株取締役兼ヤマトテックコーポレーション取締役)

毎年開催されている環境展が今年も5月24日から5月27日の4日間、東京国際展示場で開催され、大和製衡も産機事業部が総力を上げて販売活動を展開している「次世代形トラックスケール」を展示致しました。

弊社といたしましては、環境展への出展が初めてという事もあり、展示スペースは2小間と他の展示会と比較して小さいものの、来場されたお客様に「目で見て分かりやすい展示」として、新形ロードセル「DCC1型」及び「新形ストッパー」の実機展示やラジコンによるデモ計量を行いました。特にラジコンによるデモ計量は、デモを行う毎に説明させて頂いているお客様以外の方も足を止め、デモに見入る方や詳しい説明を求められる方が多数いらっしゃいました。さらに、説明させて頂いたお客様からは、積荷の重量だけでなく、輪重・軸重・荷の片寄りの計測、さらには無停止計量まで可能な弊社次世代形トラックスケールに対し、「すごいですね」や「トラックスケールでここまでできるようになったか」といったような弊社の技術力に対し感心される事もたびたびでした。



4日間の開催期間で弊社ブースにご来場されたお客様数は目標にしていた400名を越える500名以上に達し、また、具体的な引き合いや貴重なご意見も多数戴く事ができ、非常に有意義な展示会になったと考えております。

この展示会で戴いたご意見や情報を今後製品に反映させていく事をお約束させていただきます。



2005年4月21日～27日、ドイツデュッセルドルフにて < No. 1 for Systems Processes Solutions > をテーマに掲げてインターパック2005が開催されました。

インターパックは世界最大の包装機械展示会で、今回は約2,600社が出展し、世界106ヶ国から176,000人の来場者があまりました。

弊社は < Technological Revolution in the Concept of Multihead Weighers > をテーマとし、ホール15に約350m<sup>2</sup>のスタンドを構え、データウェイ、チェッカ、ケースパッカーを計15台展示し、前回は上回る多数の来場者を迎えました。

展示器物のなかでも、**Yamato**の革新的技術を集結した新製品データウェイ F1は大きな注目を集めました。「12連 F1でポテ

トチップスを210WPMで計量」を、プロのプレゼンターのナレーションを付けて実演しました。ストロボ撮影による“完璧なプロダクトウインドウ”の映像はお客さまを納得させ、弊社の技



術を認知していただくことができました。

またメモリタイプ16連での新しいアルゴリズムによる多品種ミックスは「新しいミックスの提案」で、弊社の革新的技術の多様性をアピールしました。

今回は20社を超える包装機メーカーにデータウェイを展示していただき、「会場の組合せはかりはほとんどが **Yamato** ですね」と言ってくださるお客さまがいらっしゃるほどで、弊社の勢いを見せることができました。

また、ライン河畔のラインテラスで開催された恒例の **Yamato** イブニングには200名近いお客さまにお越しいただきました。ドイツのビアホール風にアレンジされた会場で、川西社長のサクソ、 “てんてこ” の和太鼓、ジャズバンドの演奏を楽しんでいただき、寿司をはじめとする食事とたっぷりのビールを堪能していただきました。たくさんのお客さまがこのイブニングを心待ちにしてくださり、今回は大森機械工業の大森副社長さま、Topakの浪江さま、ベネルクスの代理店テオさまにも出演していただき、フルート、ギター、トロンボーンのすばらしい演奏を聴かせていただきました。最後は心をひとつにした「一本締め」で **Yamato** ファミリーの強い絆を確認し閉会となりました。



## 東日本支店紹介

東日本支店は、2005年3月7日に33年間の長きに亘り活動拠点としていました文京区本郷1丁目の弓町秩父ビルから、港区浜松町1丁目の住友生命浜松町ビル4Fに移転いたしました。フロア・内装・設備等一新し、デスクも最新のOAタイプのものとなり、オフィス内の環境が向上しました。お客様へのアクセスもJR浜松町駅より徒歩1分、都営地下鉄大門駅より徒歩1分、東海道新幹線品川駅より2駅、東京駅より3駅、羽田空港へ直通のモノレール発着駅と関東地区だけに止まらず、日本国内全域に対し、非常に優れたアクセス環境です。支店の構成メンバーは、産機営業課13名、普通はかり営業課12名、自動機器営業課10名 - 総勢35名(うちサービスマン7名、女性6名)で、北海道・東北・信越・関東地区をテリトリーとし、大和製衡の国内営業拠点では最大の規模となっています。そして何よりメンバーの平均年齢が若く、活気とパワーに溢れています。

移転に伴い心機一転、支店一丸となって2005年スローガン「顧客の期待を超えよう! インパクト、スピード、オリジナリティ」を合言葉に、営業・サービス活動にスタッフ一同、日々邁進しています。支店の近くにお越しの際は、是非お立ち寄り下さい。一同お待ちしております。



### 東日本支店

〒105-0013 東京都港区浜松町1丁目22番5号 住友生命浜松町ビル4階  
産機営業課 TEL 03-5776-3121 FAX 03-5776-3124  
自動機器営業課 TEL 03-5776-3122 FAX 03-5776-3124  
普通はかり営業課 TEL 03-5776-3123 FAX 03-5776-3124  
JR浜松町駅より徒歩2分 地下鉄都営大江戸線・浅草線 大門駅B1出口より徒歩1分



## 札幌営業所紹介

札幌営業所は2005年3月、新オフィスに移転いたしました。  
場所は札幌市の中心部、大通公園駅より徒歩5分の便利な場所で、住友生命札幌中央ビルの8階にあります。

このビルは東日本支店のある、住友生命浜松町ビルと同じ管理会社のため、よく似た外観の9階建てのビルで、タワーパーキングを持っているため、以前の営業所のような、冬の除雪作業がなくなり、所員は大助かりです。

北海道では、札幌市への一局集中化が進んでおり、人口も増えているのですが、大通公園といえば、冬の雪祭りには大勢の観光客が詰めかける所で、皆さんも写真等でご覧になったことがあると思います。

営業所は現在、営業2名、事務1名の3名体制で、普通はかりを主体に道内全域でビジネスを展開しております。地理的には広大なところで、移動するのに車で数百キロも走る事がよくあります。それでも、1989年に最初の営業所を開設する以前から、地元の販売会社様と友好的関係を長年維持できたおかげで、最近ではOA機器による情報交換も進み、広い市場を効率よくカバーできるようになってきました。

今後も、拠点ビジネスの展開を進めて参りますので、宜しくお願いいたします。



### 札幌営業所

〒060-0052 札幌市中央区南二条東1丁目1番地14  
住友生命札幌中央ビル8階  
TEL 011-219-8355 FAX 011-219-0955  
地下鉄 南北線・東豊線・東西線 大通駅より徒歩5分

## 千葉営業所紹介

千葉営業所は2005年3月、新オフィスに移転いたしました。

当営業所は発展著しい千葉京葉地区、茨城鹿島地区を中心とした工業地帯のお客様に充実したメンテ、サービスを提供する目的で1986年4月、開設された事務所です。時代の流れとともによりお客様への対応を敏速化させるため、このたび事務所を移転いたしました。開設以来今度の事務所まで4ヶ所目の事務所となります。当営業所では24時間操業のお客様が多く、緊急時の対応がもっとも期待される部署です。移転により、メンテに必要な図面、部品等の保管場所も多く確保され、又、来所頂くお客様への商談スペースも確保された新事務所となりました。

今後は従来以上に、業務のスピードUP、効率UPが図られ充実したサービスの提供が可能となりました。所員一同日夜お客様に安心してご使用頂ける計量機の提供に頑張っておりますので、近くにお越しの節には是非お立ち寄り頂きますようお願いいたします。



### 千葉営業所

〒264-0025 千葉市若葉区都賀4丁目8番18号 ショー・エム都賀1階  
TEL 043-214-3920 FAX 043-214-3922  
JR都賀駅より徒歩5分

信頼・技術・創造  
**大和製衡株式会社**

URL : <http://www.yamato-scale.co.jp/>



本カタログは環境に配慮し、植物性大豆油インキを使用しています。



本社営業	〒673-8688 兵庫県明石市茶園場町5番22号	TEL.078-918-5555
普通はかり営業課	〒673-8688 兵庫県明石市茶園場町5番22号	TEL.078-918-6540
東日本支店	〒105-0013 東京都港区浜松町1丁目22番5号	TEL.03-5776-3121
中日本支店	〒456-0018 名古屋市熱田区新尾頭3丁目2番1号	TEL.052-683-1031
札幌営業所	〒062-0052 札幌市中央区南二条東1丁目1番地14	TEL.011-219-8355
千葉営業所	〒264-0025 千葉市若葉区都賀4丁目8番18号	TEL.043-214-3920
九州営業所	〒812-0018 福岡市博多区住吉4丁目3番2号	TEL.092-471-1921

2005年7月発行

05071300 lk